令和3年度

事業報告書

一般財団法人 岩手済生医会

令和3年度 事業報告

1. 法人の概要

- (1) 名称 一般財団法人 岩手済生医会
- (2) 所在地 岩手県盛岡市長田町 24 番 7 号
- (3) 法人の設立年月日 大正 9 年 5 月 15 日 (平成 24 年 4 月 1 日 一般財団法人移行)
- (4) 役員及び評議員 (令和 4 年 3 月末現在)

職名	氏名	職名	氏名
理事長	三田ひろみ	評議員	酒井明夫
理事	三田光男	評議員	佐々木和彦
理事	三田義之	評議員	白井康雄
理事	渡辺正和	評議員	三浦廣行
理事	大塚耕太郎	評議員	長山洋
理事	及川吏智子		
監事	攝待幸子		
監事	高橋俊雄		

2. 法人が設置する事業

- (1) 岩手看護専門学校 (看護師養成 明治 30 年 4 月 開設)
本科 1 学年定員 40 名 3 年課程
別科 1 学年定員 40 名 2 年課程 (夜間 3 年)
※別科は令和 3 年 4 月 学生募集停止、令和 5 年 3 月 31 日 課程の廃止予定
所在地 盛岡市長田町 24 番 7 号
- (2) 岩手リハビリテーション学院 (理学療法士・作業療法士養成 昭和 55 年 4 月 開設)
理学療法学科 1 学年定員 40 名 4 年課程
作業療法学科 1 学年定員 35 名 4 年課程
所在地 盛岡市長田町 15 番 16 号
- (3) 中津川病院 (内科系病院 昭和 6 年 10 月「岩手サナトリウム」開設、昭和 61 年 11 月 名称変更)
病床数 51 床 (うち地域包括ケア病床 22 床)
所在地 盛岡市下米内二丁目 4 番 12 号
- (4) 訪問看護ステーションなかつがわ (平成 29 年 11 月 開設)
所在地 盛岡市下米内二丁目 4 番 12 号
- (5) 居宅介護支援事業所なかつがわ (令和 2 年 6 月 開設)
所在地 盛岡市下米内二丁目 4 番 12 号
- (6) 三田記念病院 (精神科病院 昭和 8 年 6 月「岩手保養院」開設、平成 24 年 4 月 名称変更)
病床数 277 床 (急性期病床 51 床、認知症病床 54 床、精神一般病床 172 床)
所在地 盛岡市加賀野三丁目 14 番 1 号
- (7) こころの訪問看護ステーション三田 (平成 30 年 4 月 開設)
所在地 盛岡市加賀野三丁目 14 番 1 号
- (8) 加賀野の里 (精神障害者グループホーム 平成 14 年 3 月 開設)
入所定員 20 名
所在地 盛岡市加賀野三丁目 14 番 10 号

3. 各施設の事業の概要

(1) 法人本部事務局

① 令和3年度決算総括

令和3年度決算は、定年退職・普通退職の退職手当支給が合計で6,647万円と大きく増加したこと、長引くコロナ感染禍により減少傾向が続いていた外来及び入院患者数が、回復傾向にはあるものの中津川病院は収支差で約△37,300,000円、三田記念病院は約△91,700,000円となった。

岩手看護専門学校では別科の学生募集停止により学生数が減少し、約△45,700,000円、岩手リハビリテーション学院については、約+41,800,000円となった。

法人本部を含めた法人全体では、当期収支差額合計が△196,186,839円となるため退職給付引当資産など1億9,822万円を取り崩すこととして最終的な収支差額を+203万円とした。

② 各種報告

会計監査	令和3年5月26日
理事会書面決議	令和3年6月7日
理事会書面決議	令和3年9月1日
理事会	令和4年3月7日開催
評議員会書面決議	令和3年6月22日
評議員会書面決議	令和3年9月10日
評議員会	令和4年3月30日開催

(2) 岩手看護専門学校

項目	学校全体
(I) 総括報告	<p>事業目標：入学したい、入学させたい学校を目指し、卒業後看護師として採用したいと評価される学生を育てる。</p> <p>① カリキュラム改正に伴い、アドミッションポリシー・カリキュラムポリシー・デュプロマポリシーを作成し、公表に向けての準備を行った。</p> <p>② 新型コロナウイルスの感染対策を最重要課題として学生個々に「速乾性手指消毒剤」の配布、指導等で徹底を図った。また、新型コロナウイルス感染者（2名）及び家族の感染等に伴う濃厚接触者のため自宅待機とした学生には遠隔授業を行い学習の機会を保障した。</p> <p>③ 国家試験対策として1年次より模擬試験を実施し合格100%を達成した。 本科は7年連続の100%達成</p> <p>④ 学生数の減少に伴う収益対策のため、「本科学生定員確保」を重点課題とし、広報活動の取り組みを強化し受験生増加を目指した。 また、一般入試1期を例年より早い12月上旬に実施。2期3期を1月・2月に実施した。特に1期の受験者は、本校を第一志望とした学生が大部分であり入試時期を早めたことは有意義であった。また、2期3期の応募者も昨年より多く、収益増につながった。なお、今後新入生へのアンケートを実施し検証する予定である。</p> <p>⑤ 広報委員会が中心となり、式典（入学式、戴帽式、卒業式）及び学校紹介等をHP上で公開するなど策定された広報活動計画に従い実施した。</p> <p>⑥ 6月29日付ホームページをリニューアルした。</p> <p>⑦ 昨年度に引き続き学校評価を実施し、公表の準備を進めている。</p> <p>⑧ 学生による授業評価を実施し、解析方法等検討により公表の準備を進めている。</p> <p>⑨ 学校事務効率化のため予定していた業務分析は、人事異動による体制変更がありできな</p>

	<p>かった。業務見直しについては体制変更に伴い事務員間で検討し、業務整理が行われ見直しにつながっている。</p> <p>⑩ 図書館システムを導入し、現在、蔵書入力作業を行っている。次年度以降 OPAC 公開を目指し、システムによる貸出・返却を可能とする。</p> <p>⑪ 教務室と事務室の事務作業の効率化を図る目的で、次年度教務システム導入に向け予算を計上した。</p> <p>⑫ 業者による学校施設・設備総点検を実施した。次年度以降順次安全面の確保及び学生の環境整備を第一優先に修理修繕計画を策定予定とした。</p>
--	---

項目	本科（看護師 3 年課程・全日制）
(I) 総括報告	<p>〈学生確保に向けた活動〉</p> <p>① 学校見学会は、進路相談会として 2 回実施した。 7/24(参加者 27 名)、8/28(参加者 34 名、ZOOM 参加者 2 名) その結果、参加者の大部分が推薦・一般入試を受験した。 また、ホームページの学校案内を、学生が主体となり動画作成し配信した。 TV-CM に戴帽式動画が配信されたことで、ネット上での閲覧件数も増加した。</p> <p>② 保健師助産師看護師学校養成所指定規則改正に伴うカリキュラム改正(2022 年度入学生より適応)による学則変更及び申請を行い岩手県より承認された。 申請にあたっては、4 月よりカリキュラム作成プロジェクトにより、検討会(13 回)を実施した。</p> <p>③ 6 月 2 日 岩手県看護協会「看護の道」説明会 参加者 100 名程度 個別相談には本校ブースへ高校教諭 10 名、中学校教諭 1 名が訪れた。</p> <p>④ 進学セミナー：盛岡 8/2 11 名・二戸 8/4 4 名・釜石 8/6 2 名の本校ブースへの来訪者に学校説明を行い、入学生確保に努めた。</p> <p>⑤ 学校見学会 2 回 7/24、8/28 実施、その他随時見学希望者には学校事務・教員で対応した。 学校単位での見学受入 10/27 葛巻高校 7 名、11/4 長内中学校(久慈)4 名、 6/1 誠桜高校ガイダンス、6/27 メディアプラン、7/1 盛岡商業高校ガイダンス、 11/2 不来方高校ガイダンスに出向き将来の看護職を目指す人材確保に努めた。 11/24 花巻南高校進路ガイダンス オンライン参加</p> <p>⑥ いわてナースアクション（令和 4 年 1 月上旬から 3 月 20 日）に参加 2 月 7 日～9 日 オンライン説明会 3 月 20 日 合同説明会に オンライン参加(3 名)</p> <p>〈学生教育環境の改善に向けた活動〉</p> <p>⑦ 学生教育充実を目的とし、情報処理室、教務室のパソコンを更新した。</p> <p>⑧ 教材として、子宮触診シミュレーターを購入した。</p> <p>⑨ 図書担当として、非常勤職員を採用し図書整理を実施している。</p> <p>⑩ コロナ渦による制約はあったが、臨地実習における教育の成果を向上させるため実習施設、実習指導者との連携を図った。</p> <p>〈教員のスキルアップに向けた活動〉</p> <p>⑪ 岩手県看護教員スキルアップ研修会(全員が分かれて参加)</p>

	<p>7/26 ICTの整備と活用について 7/30 ちょっと変わった「発達障害ぽい人」の教育支援 8/3 学生の臨床判断能力を育てる！ 実習につながる授業デザイン 8/4 リフレクションで生かせる発問スキルとフィードバックのコツ 8/6 地域・在宅看護教育の現状に足りないもの～地域包括をキーワードとして</p> <p>⑫ 日本看護学校協議会 オンライン研修参加 6月2日～3日 50周年記念事業「鼎談」「令和3年度学校校長会の実践報告」 8月2日 日本看護学校協議会東北ブロック研修 8月3日～4日 第33回日本看護学校協議会 学会</p> <p>⑬ 令和3年度全国都道府県代表者会 11/26 With コロナでの学校運営を考える。</p> <p>⑭ 令和3年度役員・委員・会員セミナー（岩手県看護協会） 11/2 に参加 「看護職の確保・質向上のための資格管理体制の構築について」 「看護記録の重要性と記録のポイント」実習における個人情報の取り扱い</p> <p>⑮ 岩手県看護研究学会 10/30</p> <p>⑯ 岩手県看護教員協議会 2/25</p> <p>〈学生総数〉 3月31日現在 在籍者 114名 退学者 2名 休学者 1名</p> <p>〈第111回看護師国家試験〉 合格率100% (37名)</p>
<p>(II) 公益活動及び地域支援活動報告</p>	<p>① 「ふれあいランド祭」(1年生)9月5日、「いきいきシルバースポーツ大会」(2年生)9月25日のボランティア活動は、新型コロナウイルス感染拡大のため中止</p> <p>② 障がい者スポーツ大会運営ボランティアとして、3年生17名が参加</p> <p>③ 9月17日 ナイチンゲール祭ボランティア活動(施設慰問・環境整備) ・和敬荘,中津川 HP,三田記念 HP を慰問し贈呈品を持参、保育園4か所,こども園1か所に絵本寄贈 ・校内・体育館・学校周辺の道路清掃などを実施</p> <p>④ 予定していた岩手県とナースセンター共催の「看護の日」イベントは内容変更により協力依頼はなかった。</p> <p>⑤ 岩手県看護協会への協力 ・岩手県ナースセンター事業運営委員：岩間（年1回委員会開催）、 推薦委員：野辺地(10月頃より委員会5回開催)</p> <p>⑥ 岩手県看護教員協議会役員派遣（会長：岩間 日本看護学校協議会岩手県代表）</p>
<p>(III) 各種報告</p>	<p>〈行事等の実施〉</p> <p>① 入学式：4月7日 入学生35名 入学式後の保護者会には28名参加</p> <p>② 新入生オリエンテーション実施 4月8日～13日</p> <p>③ 10月2日 3学年合同研修（岩手山青少年交流の家）は開催を中止した。</p> <p>④ 学校体験入学・ZOOM 進学相談の実施</p> <p>⑤ さんさ踊り（リハビリ学院と合同参加）が中止となった。</p> <p>⑥ 戴帽式：10月14日 戴帽生 35名 戴帽式後の保護者会には17名参加した。</p> <p>⑦ 第111回看護師国家試験：令和4年2月13日 37名（全員）受験、全員合格</p> <p>⑧ 卒業式：令和4年3月4日 卒業生37名</p>

	<p>〈健康管理〉</p> <p>⑨ 胸部レントゲン撮影 4月1日</p> <p>⑩ 小児抗体価検査 4月12日</p> <p>⑪ 内科健診 5月20日</p> <p>⑫ インフルエンザ予防接種 11月29日、12月24日</p> <p>⑬ 新型コロナウイルスワクチン接種5月～2月にかけて3回接種を実施</p> <p>〈令和4年度入学選考試験〉</p> <p>⑭ 推薦入学試験：令和3年11月13日(土) 志願者37名 合格者23名 社会人入学試験1期：令和3年11月13日(土) 志願者13名 合格者2名 社会人入学試験2期：令和3年12月18日(土) 志願者8名 合格者1名 一般入学試験1期：令和3年12月18日(土) 志願者22名 合格者11名 一般入学試験2期：令和4年2月19日(土) 志願者33名 合格者14名 一般入学試験3期：令和4年3月19日(土) 志願者26名 合格者1名補欠3名 <u>合格者 推薦23名 一般26名 社会人3名 入学者 44名(入学定員40名)</u></p> <p>〈その他〉</p> <p>⑮ 10月30日 岩手県看護研究学会 3年生37名 教員3名 Web参加</p> <p>⑯ 昨年9月以降整備されたネット環境により、オンライン授業やZoom対応が可能となり、自宅待機の学生が欠課とならず授業の受講ができています。</p> <p>⑰ 文集「砂丘」第62号発行</p> <p>⑱ 定例保護者会(1年生)の他に、2,3年生の保護者を対象に、6/12：AM2年生(10名出席)・PM3年生(10名出席)開催し意見交換を行った。</p> <p>⑲ トヨタカローラ岩手のテレビCMとして、戴帽式の様子の撮影を行い11月より民放で放映された。また、You Tubeでも配信された。</p> <p>⑳ 令和4年度入学生が44名となり、2階教室(201・202)及び、実習室の拡張工事を行った。</p> <p>㉑ 実習指導者連絡会打合せ会議 12/8 当番校であった。 オンライン形式で実施。岩手医大から、次年度実習費変更の提案があった。</p>
--	--

項目	別科(看護師2年課程・定時制)
(I) 総括報告	<p>① 学生教育充実を目的とし、情報処理室、教務室のパソコンを更新した。 教材として、子宮触診シミュレーターを購入した。</p> <p>② 図書担当に、非常勤職員を採用し図書整理を実施している。</p> <p>③ 予防接種は、新型コロナウイルスワクチン接種・インフルエンザワクチン接種を実施することができた。1名新型コロナウイルス感染症に罹患した学生がいたが、他の学生に拡大することはなかった。</p> <p>④ コロナ禍で、各施設との話し合いはできないことが多かったが、実習調整者が中心となり実習施設との連携・調整を行った。</p> <p>⑤ 「岩手県看護教員スキルアップ研修」は7/26～8/10の間で6回開催された。 全教員が分かれて参加した。</p> <p>〈学生総数〉 令和4年3月31日現在 在籍者 17名 退学者 2名 休学者 1名</p> <p>〈第111回看護師国家試験〉 合格率100%(11名) 既卒1名含む</p>

(II) 公益活動及び地域支援活動報告	① 看護協会委員（経済社会福祉）伊藤主任が継続して、社会経済福祉委員として活動している。
(III) 各種報告	<p>〈行事等の実施〉</p> <p>① 修学旅行：6月20日～22日（2泊3日） 岩手県内の見聞を広める目標を追加し、バスを利用して実施した。旅行後は、見聞した内容をまとめ発表会を行った。</p> <p>② 合同レクリエーション 10月8日 内容を変更しテーマを「小さい秋みつけた」として写真コンクールを実施した。</p> <p>③ 岩手県看護研究学会 10月30日 3年生10名が、各自のPC等でオンライン参加した。</p> <p>④ さんさ踊り（リハビリ学院と合同参加）が中止となった。</p> <p>⑤ 第111回看護師国家試験 令和4年2月13日 11名受験（学生全員10名+既卒者1名受験）</p> <p>⑥ 卒業式：令和4年3月4日 卒業生10名</p> <p>〈健康管理〉</p> <p>⑦ 胸部レントゲン撮影 4月1日</p> <p>⑧ 内科健診 4月26日</p> <p>⑨ インフルエンザ予防接種 11月下旬学生の各職場及び済生医会で実施した。</p> <p>⑩ コロナワクチン接種 三田記念病院において3回実施した。</p> <p>〈その他〉</p> <p>⑪ 令和4年1月21日 再入学試験を実施し1名合格</p>

(3) 岩手リハビリテーション学院

項目	学院全体
(I) 総括報告	<p>① 令和3年9月27日 4年制移行に伴う教育環境整備のため校舎改修及び各室用途変更を行い、該当する変更承認申請・変更届を岩手県に提出した。</p> <p>② 令和3年11月8日～11月22日 「学校評価実施規程」により自己評価委員会を開催し、1.教育理念～10.社会貢献・地域貢献までの各項目の現状および課題・対策について点検・評価を行い、「自己評価報告書」を作成した。</p> <p>③ 令和3年11月29日 上記規程に基づき、外部委員から構成される学校関係者評価委員会において自己評価結果を報告し、指導助言を受けた結果を「令和2年度学校関係者評価報告書」として作成し、「自己評価報告書」と併せて本学ホームページに掲載し公開した。</p>

項目	理学療法学科（4年課程）
(I) 総括報告	<p>① 質の高い学生確保のために「学院見学説明会」を3回実施、マイナビ等主催の「進学ライブ」、栄美通信主催の「説明会(2回)」に参加、高校訪問を行った。</p> <p>② 学生教育充実のため教材教具、機器、図書を購入した。</p> <p>③ 学生教育において、学生の質向上を目的として学生指導や授業内容について検討を重ね進めた。</p> <p>進級状況 1学年：41名中進級者39名 進級率95.1% 2学年：37名中進級者37名 進級率100%</p>

	<p>④ 臨床実習教育において、実習指導者会議や施設訪問を通して指導者との連携を図りながら進めた。</p> <p>⑤ 初年度学生の学修意欲を喚起すべく臨床見学を行った。</p> <p>⑥ 学年間の連携を目的に臨床実習セミナー等学年間交流を実施した。</p> <p>⑦ 臨床実習効果を高めるため、保護者に対する説明会を実施した。</p> <p>⑧ 臨床実習教育の充実を図るため、臨床実習指導者講習会を開催した。</p> <p>⑨ 学生の就職活動において、学生や求人施設の情報収集及び提供並びに就職説明会を行った。</p> <p style="padding-left: 2em;">就職希望者 41 名 就職内定者 40 名 就職内定率 97.6%</p> <p>⑩ 国家試験受験合格を目的として、学生の学習促進を図った。</p> <p style="padding-left: 2em;">理学療法士国家試験（令和 4 年 2 月 20 日実施）</p> <p style="padding-left: 2em;">新卒 41 名中 36 名合格、合格率 87.8%（全国平均 88.1%）</p> <p style="padding-left: 2em;">既卒 7 名中 5 名合格、合格率 71.4%（全国平均 37.4%）</p> <p>⑪ 学校教育の質確保のため、外部評価を実施した。</p>
<p>(II) 公益活動及び 地域支援活動 報告</p>	<p>① 岩手県立北上翔南高等学校の学校見学受入れ（1 年 12 名、教員 2 名）</p> <p>② 岩手県立岩谷堂高等学校の学校見学受入れ(2 回)（1 年生 15 名、教員各 2 名）</p> <p>③ 久慈市立長内中学校の学校見学受入れ（2 年生 8 名、教員 1 名）</p> <p>④ 障がい者スポーツ大会へ協力学生派遣</p> <p>⑤ 岩手県立みたけ支援学校へ理学療法の指導者派遣（教員 1 名）</p> <p>⑥ 社会福祉法人石鳥谷会へ理学療法の指導者派遣（教員 1 名）</p> <p>⑦ 盛岡市介護認定審査会へ審査委員派遣（教員 1 名）</p> <p>⑧ 社会福祉法人麗沢会へ理学療法の指導者派遣（教員 1 名）</p> <p>⑨ 医療法人日新堂へ理学療法の指導者派遣（教員 1 名）</p> <p>⑩ 医療法人すみれ会へ理学療法の指導者派遣（教員 1 名）</p> <p>⑪ 社会福祉法人岩手しいの木会へ理学療法の指導者派遣（教員 1 名）</p> <p>⑫ 水沢職業訓練協会主催 令和 3 年度福祉用具専門相談員指定講習会へ講師派遣（教員 1 名）</p> <p>⑬ 県事業関連会議へ委員の派遣（県リハビリテーション協議会等）（教員 1 名）</p> <p>⑭ いわてリハビリテーションセンター評議員会へ委員の派遣（教員 1 名）</p>
<p>(III) 各種報告</p>	<p>〈行事の実施〉</p> <p>① 入学式：令和 3 年 4 月 15 日実施、入学生 40 名（第 42 回生）4 年制カリキュラム学生</p> <p>② 健康診断：レントゲン撮影、血液検査、内科健診等を実施</p> <p>③ 1 年生の見学実習指導者会議を実施</p> <p>④ 2 年生の地域理学療法導入実習指導者会議を実施</p> <p>⑤ 3 年生の就職説明会を実施 令和 3 年 7 月 10 日(土)、10 月 2 日（土）2 回開催</p> <p>⑥ 新型コロナウイルスワクチン・インフルエンザワクチン・B 型肝炎予防接種を実施</p> <p>⑦ 卒業式：令和 4 年 3 月 8 日実施、卒業生 41 名（第 40 回生）、卒業生総数 1,221 名</p> <p>〈令和 4 年度入学選考試験〉</p> <p>⑧ 総合型選抜入学試験（第 1 日程）：令和 3 年 9 月 18 日実施 受験者数 35 名、合格者数 17 名</p> <p>⑨ 推薦入学試験：令和 3 年 10 月 16 日実施 受験者数 33 名、合格者数 16 名</p>

	<p>⑩ 一般入学試験（前期・後期）：令和3年12月11日、令和4年2月5日実施 受験者数20名、合格者数13名 総数：受験者数88名、合格者数46名</p>
--	---

項目	作業療法学科（4年課程）
(I) 総括報告	<p>① 質の高い学生確保のために「学院見学説明会」を3回実施、「進学相談会」に4回参加、高校訪問を行った。</p> <p>② 学生教育充実のため教材教具、機器、図書を購入した。</p> <p>③ 基礎力リサーチ1学年対象を用いての基礎学力把握、学修に対しての指導を行った。</p> <p>④ 基礎力リサーチ2学年対象として実施。1学年学習内容などの状況把握に努め、学修に対しての指導を行った。</p> <p>⑤ 個別指導を通して、個々の課題を探りながら学生指導や授業内容について検討を重ね学力向上を図った。 進級状況 1学年：33名中進級者28名 進級率84.8% 2学年：31名中進級者30名 進級率96.8% 2学年（旧カリキュラム課程）：4名中進級者4名 進級率100%</p> <p>⑥ 臨床実習教育において、指導者と連携し作業療法士としての自覚を図り思考過程の修得を図った。</p> <p>⑦ 学生の就職活動において学生や求人施設の情報収集及び提供を行った。 就職希望者20名 就職内定者20名 就職内定率100%</p> <p>⑧ 国家試験受験合格を目標として、学生の学習促進を図った。 作業療法士国家試験（令和4年2月20日実施） 新卒22名受験、19名合格、合格率86.4%（全国平均88.7%）</p> <p>⑨ 国家試験不合格の既卒学生に対し定期的な指導と学習環境を提供し学習促進を図った。 作業療法士国家試験（令和4年2月20日実施） 既卒13名受験、5名合格、合格率38.5%（全国平均34.5%）</p> <p>⑩ 学校教育の質確保のため、外部評価を実施した。</p>
(II) 公益活動及び地域支援活動報告	<p>① 岩手県立北上翔南高等学校の学校見学受入れ（1年生12名、教員2名）</p> <p>② 岩手県立岩谷堂高等学校の学校見学受入れ(2回)（1年生7名、教員各2名）</p> <p>③ 久慈市立長内中学校の学校見学受入れ（2年生8名、教員1名）</p> <p>④ 岩手女子高校へ「人間工学」の講師派遣（教員1名）</p> <p>⑤ デイサービスセンターどんぐり山へ作業療法の指導者派遣（教員2名）</p> <p>⑥ 社会法人石鳥谷会への作業療法の指導者派遣（教員2名）</p> <p>⑦ 盛岡市立ひまわり学園へ「リハビリ相談会」の講師派遣（教員1名）</p> <p>⑧ 奥州市子ども発達支援センターへ「療育指導会」の講師派遣（教員1名）</p> <p>⑨ 善友乳児院へ発達評価の講師派遣（教員1名）</p> <p>⑩ 青山和敬荘地域包括支援センター認知症サポーター養成講座講師派遣（教員3名）</p> <p>⑪ 障害者スポーツ大会に学生ボランティアとして作業療法学科1、2年生が参加</p>
(III) 各種報告	<p>〈行事の実施〉</p> <p>① 入学式：令和3年4月15日実施、入学生32名（第42回生）4年制カリキュラム学生</p> <p>② 健康診断：レントゲン撮影、血液検査、内科健診等を実施</p> <p>③ 3年生の就職説明会を実施 令和3年6月12日(土)、8月21日(土)2回開催</p> <p>④ 新型コロナウイルスワクチン・インフルエンザワクチン・B型肝炎予防接種を実施</p>

	<p>⑤ 3年生の臨床実習指導者会議を実施（令和4年3月18日（土））オンライン会議</p> <p>⑥卒業式：令和4年3月8日実施、卒業生22名（第40回生）、卒業生総数1,014名</p> <p>〈令和4年度入学選考試験〉</p> <p>⑦ 総合型選抜入学試験・社会人総合型選抜入学試験（第1日程・第2日程）： 令和3年9月18日 令和3年11月20日 2回実施 受験者数14名、合格者数10名</p> <p>⑧ 推薦入学試験：令和3年10月16日実施 受験者数14名、合格者数14名（合格者は併願を含む）</p> <p>⑨ 一般入学試験（前期・後期）：令和3年12月11日、令和4年2月5日実施 受験者数11名、合格者数11名（合格者は併願を含む） 総数：受験者数39名、合格者数35名（合格者は併願を含む）</p>
--	--

(4) 中津川病院

(I) 総括報告	<p>① 令和3年度は、常勤医が2名から3名に増員となり、新年度を向かえたが、コロナ禍の影響が続き院内感染防止対策や訪問診療患者等への新型コロナワクチン接種の対応に追われた1年であった。後半は、高齢者施設でのクラスターにより外部からの入館制限があり、医師、看護師による訪問診療や訪問リハビリテーションの診療を計画通り維持することができなかった。 入院部門においては、他医療機関での院内感染発生等により退院に制限がかかり当院への入院紹介患者が減少した。</p> <p>② 医療収入について 医療収入については、入院が3億6,753万円で前年比1,078万円の増収、外来は1億5,117万円で前年比474万円の増収となった。入院は、患者数は増加したが、1人1日平均単価は減少であった。一方、外来においては一般外来及び訪問診療の稼働額が前年度より上回ったが、訪問リハビリテーションは新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で減少となった。</p> <p>③ ストレスチェックの実施について 労働安全衛生法の一部改正に伴い、職員の心の健康状態の調査が義務化（職員50人以上の事業所）されたことにより、国が標準とする簡易調査票を用いてストレスチェックを10月15日から10月29日に実施（受検率67.2%）。</p> <p>④ 行政機関による指導及び調査について 盛岡市保健所による病院立入検査及び東北厚生局岩手事務所による適時調査は実施されなかった。</p>																								
(II) 患者報告	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left; border-bottom: none;">〈入院関係〉</th> <th style="text-align: center; border-bottom: none;">令和3年度</th> <th style="text-align: center; border-bottom: none;">前年比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 入院患者数（1日平均）</td> <td style="text-align: center;">33.7人</td> <td style="text-align: center;">+2.8人</td> </tr> <tr> <td>② 病床利用率</td> <td style="text-align: center;">66.0%</td> <td style="text-align: center;">+5.3%</td> </tr> <tr> <td>③ 平均在院日数</td> <td style="text-align: center;">23.7日</td> <td style="text-align: center;">+2.7日</td> </tr> <tr> <th style="text-align: left; border-bottom: none;">〈外来関係〉</th> <th style="border-bottom: none;"></th> <th style="border-bottom: none;"></th> </tr> <tr> <td>① 外来患者数（1日平均）</td> <td style="text-align: center;">21.9人</td> <td style="text-align: center;">+1.2人</td> </tr> <tr> <td>② 訪問診療</td> <td style="text-align: center;">4,049件</td> <td style="text-align: center;">+266件</td> </tr> <tr> <td>③ 訪問リハビリ</td> <td style="text-align: center;">4,874件</td> <td style="text-align: center;">-917件</td> </tr> </tbody> </table>	〈入院関係〉	令和3年度	前年比	① 入院患者数（1日平均）	33.7人	+2.8人	② 病床利用率	66.0%	+5.3%	③ 平均在院日数	23.7日	+2.7日	〈外来関係〉			① 外来患者数（1日平均）	21.9人	+1.2人	② 訪問診療	4,049件	+266件	③ 訪問リハビリ	4,874件	-917件
〈入院関係〉	令和3年度	前年比																							
① 入院患者数（1日平均）	33.7人	+2.8人																							
② 病床利用率	66.0%	+5.3%																							
③ 平均在院日数	23.7日	+2.7日																							
〈外来関係〉																									
① 外来患者数（1日平均）	21.9人	+1.2人																							
② 訪問診療	4,049件	+266件																							
③ 訪問リハビリ	4,874件	-917件																							

(Ⅲ) 公益活動及び 地域支援活動 報告	① 岩手看護専門学校「ナイチンゲール祭」受入れ ② 岩手看護専門学校臨地実習受入れ ③ 岩手リハビリテーション学院臨床見学実習受入れ ④ 岩手看護専門学校（別科）、岩手リハビリテーション学院、岩手医科大学、岩手県立大学 非常勤講師委嘱（高橋院長） ⑤ 岩手医科大学歯学部、岩手医科大学医療専門学校非常勤講師委嘱（鈴木副院長） ⑥ 岩手看護専門学校（本科）非常勤講師（井上看護師長） ⑦ 岩手看護専門学校（別科）非常勤講師（佐々木副看護師長） ⑧ 岩手看護専門学校（別科）非常勤講師（村上看護師） ⑨ 岩手県福祉総合センター重度障がい者意思伝達装置評価支援派遣（工藤主任作業療法士） ⑩ 岩手リハビリテーション学院非常勤講師（工藤主任作業療法士） ⑪ 岩手リハビリテーション学院非常勤講師（金田一作業療法士） ⑫ グループホーム浅岸清福園運営推進委員委嘱（高田事務係長）
-------------------------------	--

(5) 訪問看護ステーションなかつがわ

(Ⅰ) 総括報告	① 令和3年11月から看護師5名から4名へ減少し、リハビリテーションスタッフ2名に加えて事務員1名の計7名の配置で運営している。 コロナ禍の影響で職員の自宅待機が増え、訪問看護件数は計画通り維持することはできなかったが、令和2年度に導入したICTを活用した在宅勤務をシステム化し、自宅でも健康上の問題がなければ勤務可能とすることができた。地域での訪問看護ステーションの役割は浸透しているが、人員不足のため新規受入れができず、年間30件の断りなどの制限をかけざるをえなかった。 感染症や災害への対応力強化のBCP作成初年度とし、感染、災害時における業務継続計画作成を行った。たたき台の作成を通じて、実際に初動対応方法の確認などシミュレーションを実行とし、課題を挙げた。 ② 医療収入について 訪問看護事業全体収入は4,594万円で前年比321万円の減収となった。全体の訪問看護件数は前年度を下回った。医療保険は、訪問件数が494件減少したことで597万円の減収となった。また介護保険収入は、訪問件数が138件増加し前年比94万円の増収となった。												
(Ⅱ) 患者報告	<table border="0"> <tr> <td>① 利用者数</td> <td>平成3年度</td> <td>1日平均前年比</td> </tr> <tr> <td>医療保険訪問看護件数</td> <td>1,353件（1日平均 3.7件）</td> <td>-1.4件</td> </tr> <tr> <td>介護保険訪問看護件数</td> <td>4,076件（1日平均 11.2件）</td> <td>+0.4件</td> </tr> <tr> <td>他の訪問看護ステーションと専門・認定看護師の同行訪問</td> <td></td> <td>0件</td> </tr> </table> ② 在宅看取り 10件（前年比 -1件）	① 利用者数	平成3年度	1日平均前年比	医療保険訪問看護件数	1,353件（1日平均 3.7件）	-1.4件	介護保険訪問看護件数	4,076件（1日平均 11.2件）	+0.4件	他の訪問看護ステーションと専門・認定看護師の同行訪問		0件
① 利用者数	平成3年度	1日平均前年比											
医療保険訪問看護件数	1,353件（1日平均 3.7件）	-1.4件											
介護保険訪問看護件数	4,076件（1日平均 11.2件）	+0.4件											
他の訪問看護ステーションと専門・認定看護師の同行訪問		0件											
(Ⅲ) 公益活動及び 地域支援活動 報告	① 岩手看護専門学校、盛岡看護医療大学校の実習生受入れ ② 岩手看護専門学校本科非常勤講師（佐藤管理者） ③ 岩手看護専門学校別科非常勤講師（佐藤管理者、柴田看護師） ④ 盛岡看護医療大学校非常勤講師（佐藤管理者、植村看護師） ⑤ 岩手県立大学非常勤講師（佐藤管理者） ⑥ 岩手県中堅看護職員がん看護研修講師、令和3年度いわてイーハトーヴ臨床研修病院群ACPセミナーファシリテータ、公益財団法人いきいき支援財団岩手県主任介護支援専門員研修講師等（佐藤管理者）												

⑦ 令和3年度新卒・新任訪問看護師育成支援事業講師（熊谷看護師）

(6) 居宅介護支援事業所なかつがわ

<p>(I) 総括報告</p>	<p>① 本事業所は令和2年6月1日に設置し、介護支援専門員（ケアマネージャー）1名体制で、ケアマネージャーの付いていない患者の要介護認定の申請等の業務を行っている。中津川病院の入院患者が退院後、在宅の要介護や要支援等適切な居宅サービス又は施設サービスを利用できるよう、地域医療連携室や訪問看護ステーションなかつがわとの連携を図っている。また、地域包括支援センターと契約し要支援者の支援を行っている。</p> <p>② 介護保険収入等について 介護支援事業所の事業全体収入は447万円であり、全体の利用者数は373人であった。認定調査収入は、145,413円（40件）であった。 地域包括支援センター委託費は、25人担当し124,378円であった。</p> <p>③ ケアプラン点検の実施（盛岡市保健福祉部介護保険課） 令和4年3月23日 介護保険課職員2名による電話での書類審査</p>																																																	
<p>(II) 患者報告</p>	<p>① 利用者数</p> <table border="1" data-bbox="446 806 1276 1299"> <thead> <tr> <th colspan="2">【令和2年度】</th> <th colspan="2">【令和3年度】</th> <th rowspan="2">前年比較</th> </tr> <tr> <th colspan="2">令和2年6月1日～ 令和3年3月31日</th> <th colspan="2">令和3年4月1日～ 令和4年3月31日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>要支援1</td> <td>8人</td> <td>22人</td> <td></td> <td>+14人</td> </tr> <tr> <td>要支援2</td> <td>0人</td> <td>3人</td> <td></td> <td>+3人</td> </tr> <tr> <td>要介護1</td> <td>4人</td> <td>49人</td> <td></td> <td>+45人</td> </tr> <tr> <td>要介護2</td> <td>36人</td> <td>137人</td> <td></td> <td>+101人</td> </tr> <tr> <td>要介護3</td> <td>30人</td> <td>56人</td> <td></td> <td>+26人</td> </tr> <tr> <td>要介護4</td> <td>14人</td> <td>39人</td> <td></td> <td>+25人</td> </tr> <tr> <td>要介護5</td> <td>19人</td> <td>67人</td> <td></td> <td>+48人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>111人</td> <td>373人</td> <td></td> <td>+262人</td> </tr> </tbody> </table>	【令和2年度】		【令和3年度】		前年比較	令和2年6月1日～ 令和3年3月31日		令和3年4月1日～ 令和4年3月31日		要支援1	8人	22人		+14人	要支援2	0人	3人		+3人	要介護1	4人	49人		+45人	要介護2	36人	137人		+101人	要介護3	30人	56人		+26人	要介護4	14人	39人		+25人	要介護5	19人	67人		+48人	合計	111人	373人		+262人
【令和2年度】		【令和3年度】		前年比較																																														
令和2年6月1日～ 令和3年3月31日		令和3年4月1日～ 令和4年3月31日																																																
要支援1	8人	22人		+14人																																														
要支援2	0人	3人		+3人																																														
要介護1	4人	49人		+45人																																														
要介護2	36人	137人		+101人																																														
要介護3	30人	56人		+26人																																														
要介護4	14人	39人		+25人																																														
要介護5	19人	67人		+48人																																														
合計	111人	373人		+262人																																														
<p>(III) 公益活動及び 地域支援活動 報告</p>	<p>① 地域包括支援センターとの委託契約 5件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仁王・上田地域包括支援センター ・五月園地域包括支援センター ・浅岸和敬荘地域包括支援センター ・みやこ河南地区包括支援センター ・松園・緑ヶ丘地区包括支援センター 																																																	

(7) 三田記念病院

<p>(I) 総括報告</p>	<p>① 医師の採用 佐藤 龍昌 令和4年2月7日付 (産婦人科専門医、麻酔科専門医、日本救急学会救急医、産業医)</p> <p>② 医療収入について 【令和3年度の医療収入】 入院収入は13億7,043万円で前年比879万円の増収、外来収入は1億1,912万円で前年比194万円の減収、全体では15億3,105万円で前年比2,069万円の増収となった。年度当初から、新型コロナウイルス感染症の影響や、長期入院患者の死亡退院等により入院患者数が大きく減少し、多少の増減の幅はあったものの入院患者の確保が大変難し</p>
---------------------	---

い年度となった。今後も、入院患者の急増は見込めないことから、入院単価を上げる工夫や病棟再編などの検討が必要である。

一方、外来患者数は前年度とほぼ同数で、新型コロナウイルスの影響は殆ど感じられなかった。

③ 電子カルテの導入について

令和2年9月に「電子カルテ導入検討委員会」を立ち上げ、電子カルテ業者の選定方法や導入時期について検討を行ってきたが、令和3年8月に開催した三田記念病院運営委員会において、(株)アイシーエス(以下「ICS」という。)社の「IMEDIC」を導入することが決定された。

これは、ICS社が自社開発した最新版のソフトが載り、提案機器のスペックが良く拡張性があり、価格も安価であることなど評価が高かったことから採用とした。

稼働時期は、令和4年4月を目標として準備を進めることとした。

令和3年9月14日に電子カルテ委員会のキックオフがあり、その下部に電子カルテWG、入院WG、外来WG、検査・放射線WG、投薬・注射WG、リハビリWG、看護日誌WGを立ち上げ検討・準備を開始した。

11月に入り、電子カルテシステムの機器の選定を行ったが、世界的な半導体不足の影響により納期が遅れそうなこと及び価格の上昇が危惧されることから、同月上旬に早めに機器の発注を行ったが、それに伴い電子カルテの運用開始時期を令和4年4月から6月に変更した。

令和4年に入り、電子カルテシステムの「ラン工事」や「各部門システム(検査システム、薬剤システム、栄養システム)の構築と接続方法」について運用検討を行っているが、本県でも新型コロナウイルス感染陽性者が急増しており、当院もその対策に追われ運用開始に向けた準備に大きな遅れが生じていることが懸念されている。

④ 新型コロナウイルス感染症対策について

本県において1日の新規陽性者数が400人を超える日も散見されるなど、新型コロナウイルス感染陽性者が急増したことを受け、当院の職員や家族にも濃厚接触(疑い含む)者が多発し、その対応に追われた。

その対応のひとつとして「新型コロナウイルス核酸キット ID NOW」という検査機器を購入し、NEAR法による等温核酸増幅法にて新型コロナウイルス検査を自院で行うことができるようにした。当該検査機器は15分ほどで検査結果が判明することから、病院として迅速な対応を行うことができ、職員の安心・安全の担保に大きな力を発揮した。

また、当院の他、法人各施設で発生した濃厚接触疑い者の検査も行うことができるため、法人全体のコロナ対応に寄与できている。

⑤ 新型コロナウイルスワクチン接種の実施について

医療従事者へのワクチン接種の早期実施を担う政府の方針に従い、医師、看護部等の協力の下、当院職員への1回目接種を令和3年4月に、2回目接種を5月に実施した。

また、5月に盛岡市からディープフリーザーの提供があったことにより、院内でワクチンの保管がしやすくなったことで、5月～6月に中津川病院職員を始めとした法人各施設の職員、学生等へのワクチン接種を行うことができた。

さらに、入院患者を始め、外来患者や職員の家族及び病院近隣の事業所などにも情報提供を行い、7月上旬から11月中旬まで約4か月間にわたり新型コロナウイルスワクチンの接種を実施した。

令和4年に入り、第3回目のワクチン接種を職員、入院患者及び外来患者等に行ってい

	<p>る。</p> <p>⑥ 新型コロナウイルス感染症関連の補助金の申請について 新型コロナウイルス関連の補助金について下記のとおり申請を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスワクチン個別接種促進交付金：110万円（9月分まで） ・新型コロナウイルスワクチン接種体制確保協力金：55万円 ・インフルエンザ流行期における発熱外来診療体制確保支援補助金：133万1千円 ・新型コロナウイルス感染症感染拡大防止継続支援補助金：10万円 ・新型コロナワクチン接種実施協力金：173万5千2百円 ・インフルエンザ流行期における発熱外来診療体制確保支援補助金：133万1,985円（差額分の支給） <p>⑦ 感染防止のため体育館に係る外部利用者の利用を制限 今年度も前年度と同様に、夜間・土日祝日に一般開放を行っていた当院の体育館の利用について、感染防止上の観点から外部利用者への利用を制限した。</p> <p>⑧ 実習生の受け入れについて 新型コロナウイルス感染症の影響により、看護部、リハビリテーション部、心理室、医療福祉相談室等で予定されている各大学及び専門学校等からの実習生の受け入れに関して、新型コロナウイルス感染症に係るクラスターの発生状況等を鑑みながら、実習受け入れの可否について、その都度判断を行うことを余儀なくされた。</p> <p>⑨ 三田記念病院心理教育主催「家族教室」について 新型コロナウイルス感染症感染防止のため、開催できなかった。</p> <p>⑩ 第37回院内研修研究発表会の開催について 職員の意識啓発と各部署の理解を深めるため実施。（年1回の開催） 開催日時：令和3年10月7日（木）13：30～15：00 会 場：三田記念病院：機能回復訓練室 発表部署：中2階病棟、中4階病棟、リハビリ部、薬剤科</p> <p>⑪ いわて看護就職・進学説明会2022「いわてナースアクション」への参加について 当院は3年前から参加しており、学生達からも好評を得ていることから、ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING で開催された説明会に今年度も参加した（参加医療機関24社、教育機関7社）。 今年度も、若手看護職員がノートPCを利用したPR動画を用いて楽しい病院紹介を行い、16名の学生に説明を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：令和4年3月20日（日）11:00～16:00 ・形 式：出展方式、オンライン方式 <p>⑫ 行政機関による指導及び調査について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・盛岡市保健所による病院立ち入り検査 書類審査のみで行われた ・岩手県県央保健所による精神科病院実地指導及び実地審査 実地指導は資料提出のみ、実地審査はコロナ禍のため中止 ・東北厚生局による適時調査 自己点検のみで行われた 									
<p>(II) 患者報告</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="336 1944 735 1989">〈入院関係〉</th> <th data-bbox="735 1944 975 1989">令和3年度</th> <th data-bbox="975 1944 1501 1989">前年比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="336 1989 735 2033">① 入院患者数（1日平均）</td> <td data-bbox="735 1989 975 2033">235.9人</td> <td data-bbox="975 1989 1501 2033">+0.1人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="336 2033 735 2076">② 病床利用率</td> <td data-bbox="735 2033 975 2076">85.2%</td> <td data-bbox="975 2033 1501 2076">-1.3%</td> </tr> </tbody> </table>	〈入院関係〉	令和3年度	前年比	① 入院患者数（1日平均）	235.9人	+0.1人	② 病床利用率	85.2%	-1.3%
〈入院関係〉	令和3年度	前年比								
① 入院患者数（1日平均）	235.9人	+0.1人								
② 病床利用率	85.2%	-1.3%								

	③ 平均在院日数 321.9日 -73.8日 ④ 作業療法件数(1日平均) 186.2件 -0.8件 〈外来関係〉 ① 外来患者数(1日平均) 76.7人 -0.2人 ② デイケア件数(1日平均) 27.2人 -0.6人 (ショートケア含む)
(III) 公益活動及び地域支援活動報告	① 看護実習生 188 名の受入れ (内訳：岩手看護専門学校本科・別科 46 名、岩手医科大学 94 名、岩手県立大学 16 名、盛岡市医師会附属高等看護学院 20 名、岩手女子高等学校専攻科 12 名) ② 作業療法実習生 7 名の受入れ (岩手リハビリテーション学院 5 名、弘前医療福祉大学 2 名) ③ 作業療法 (デイケア) 臨地実習 1 名の受入れ (岩手リハビリテーション学院) ④ 心理室にて心理実践実習 1 名の受入れ (岩手県立大学大学院) ⑤ 精神保健福祉援助実習生 2 名の受入れ (岩手県立大学 1 名、盛岡医療福祉スポーツ専門学校 1 名) ⑥ 地域精神医療活動、地域精神保健福祉活動への支援 ⑦ 岩手県医療審査会へ委員派遣 ⑧ 岩手県立盛岡第二高等学校へスクールカウンセラー派遣 ⑨ 日本精神科看護協会理事及び同協会岩手県支部副支部長、並びに教育委員長として看護師を派遣

(8) こころの訪問看護ステーション三田

(I) 総括報告	<p>令和3年度の総収入は9,473万円となり、前年度比782万円、当初見込みより17万円の増収となった。訪問1件あたりの平均単価は15,680円で前年度比285円の減収となった。複数名訪問看護の提供に努めたことが要因である。新規利用者の受入れは46人であり前年度比4人減少となったが、新規利用者の開拓のため三田記念病院及び他医療機関との連携を密に行い新規利用者の増加に努め、多職種職員の強みを生かし訪問看護の質の向上に資するとともに、地域の保健・医療・福祉との連携のもと、ニーズに応じた訪問看護の提供に努めた。</p> <p>また、長引くコロナ禍の中で、新型コロナウイルス感染症に留意し、利用者に安心していただける訪問看護を実践した。</p>																																																												
(II) 訪問状況及び療養費稼働額報告	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="2">令和3年度</th> <th colspan="2">前年比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 訪問実人数</td> <td>1,791人</td> <td>(1月平均149人)</td> <td>+163人</td> <td>(1月平均+13人)</td> </tr> <tr> <td>② 訪問延件数</td> <td>6,042件</td> <td>(1日平均25.1件)</td> <td>+598件</td> <td>(1日平均+3.7件)</td> </tr> <tr> <td>③ 稼働療養費</td> <td>94,739,520円</td> <td>(平均単価15,680円)</td> <td>+7,824,660円</td> <td>(平均単価-285円)</td> </tr> </tbody> </table> <p>新規訪問利用者受入れ病院内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>病院等</th> <th>三田</th> <th>岩手</th> <th>盛岡</th> <th>都南</th> <th>ひめかみ</th> <th>ふじメン</th> <th>岩本クリ</th> <th>もりおか</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>記念</td> <td>医大</td> <td>市立</td> <td>病院</td> <td>病院</td> <td>タル</td> <td>ニック</td> <td>心</td> <td></td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>26人</td> <td>5人</td> <td>2人</td> <td>8人</td> <td>1人</td> <td>1人</td> <td>1人</td> <td>2人</td> <td>46人</td> </tr> <tr> <td>前年比</td> <td>-9人</td> <td>+4人</td> <td>-2人</td> <td>+1人</td> <td>+1人</td> <td>+1人</td> <td>+1人</td> <td>-1人</td> <td>-4人</td> </tr> </tbody> </table>		令和3年度		前年比		① 訪問実人数	1,791人	(1月平均149人)	+163人	(1月平均+13人)	② 訪問延件数	6,042件	(1日平均25.1件)	+598件	(1日平均+3.7件)	③ 稼働療養費	94,739,520円	(平均単価15,680円)	+7,824,660円	(平均単価-285円)	病院等	三田	岩手	盛岡	都南	ひめかみ	ふじメン	岩本クリ	もりおか	合計		記念	医大	市立	病院	病院	タル	ニック	心		人数	26人	5人	2人	8人	1人	1人	1人	2人	46人	前年比	-9人	+4人	-2人	+1人	+1人	+1人	+1人	-1人	-4人
	令和3年度		前年比																																																										
① 訪問実人数	1,791人	(1月平均149人)	+163人	(1月平均+13人)																																																									
② 訪問延件数	6,042件	(1日平均25.1件)	+598件	(1日平均+3.7件)																																																									
③ 稼働療養費	94,739,520円	(平均単価15,680円)	+7,824,660円	(平均単価-285円)																																																									
病院等	三田	岩手	盛岡	都南	ひめかみ	ふじメン	岩本クリ	もりおか	合計																																																				
	記念	医大	市立	病院	病院	タル	ニック	心																																																					
人数	26人	5人	2人	8人	1人	1人	1人	2人	46人																																																				
前年比	-9人	+4人	-2人	+1人	+1人	+1人	+1人	-1人	-4人																																																				
(III)	① 実習生受入れ状況 岩手看護専門学校本科 6名・別科 2名																																																												

<p>公益活動及び地域支援活動報告</p>	<p>岩手医科大学看護学部 3名 岩手県立大学大学院社会福祉学研究科 1名 岩手県立大学看護学部 1名 盛岡医療福祉スポーツ専門学校 1名</p> <p>② 講師派遣状況 岩手看護専門学校本科2学年講義 岩手医科大学看護学部 地域包括ケア講座 精神看護学演習 岩手県訪問看護ステーション協議会「精神科訪問看護研修会」 岩手県看護協会「訪問看護研修【専門】」</p> <p>③ 研修会参加状況 日本精神科看護協会研修会 岩手県精神保健福祉センター 支援関係者研修会 日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会</p>
-----------------------	--

(9) 加賀野の里

<p>(I) 総括報告</p>	<p>① 新型コロナウイルス感染症について ・感染対策の強化（施設内消毒や換気、入居者や職員への外出自粛、マスク、換気の協力、食材業者の裏口搬入、職員勉強会等） ・5月入居者1名がPCR検査（陰性） ・9月全入居者および全職員が抗原簡易検査（全陰性） ・ワクチン接種、入居者および職員実施</p> <p>② 規程改正、指針作成について （令和4年度に向け改正） 運営規程、入居規程、重要事項説明書、運営会議規程、入居規程内規、虐待防止規程、苦情解決規程 （令和4年度に向け新たに作成） 虐待防止委員会、虐待防止に関する指針 身体拘束適正化委員会、身体拘束適正化のための指針</p> <p>③ 運営会議の実施（毎月）</p> <p>④ 顧問医診察の実施（偶数月）</p> <p>⑤ 公的手続きおよび報告 夜間支援加算Ⅱの形態と単価改定による変更届（市障害福祉課） 運営規程変更に伴う変更届（市障害福祉課） 抗原簡易検査の報告（県障害保健福祉課）</p> <p>⑥ 災害関係 避難訓練（6月、11月） 非常災害時5年保存ご飯を全入居者3日分購入</p> <p>⑦ 職員体制について 世話人2名の退職、1名の採用 常勤看護師による日常的な相談体制、受診引率、服薬管理の強化</p> <p>⑧ 入居者数について 20名満室／年度末（新規入居者2名、退去者2名）</p> <p>⑨ 修繕等について</p>
---------------------	--

	女子和式トイレを様式に取り替え 107号室畳からフローリングに取り替え ⑩ 研修会について 虐待防止ホーム内職員研修 感染症対策勉強会 指定障害福祉サービス事業所等行政説明会
(II) 各種報告	行事について お花見会(4月) スイカ割り(8月) 芋の子会(10月) クリスマス会(12月)

4. 職員数、学生数、患者数等（令和4年3月31日現在）

(1) 職員数

年度別 性別	令和3年度			令和2年度			差異		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
全職員数	154	200	354	138	200	338	16	0	16
済生医会本部	4	2	6	4	2	6	0	0	0
岩手看護専門学校	4	18	22	2	21	23	2	△3	△1
岩手リハビリテーション学院	11	7	18	10	8	18	1	△1	0
中津川病院	26	43	69	23	41	64	3	2	5
訪看なかつがわ	2	5	7	2	5	7	0	0	0
居宅なかつがわ		1	1		1	1	0	0	0
三田記念病院	101	110	211	92	110	202	9	0	9
訪看三田	3	8	11	3	7	10	0	1	1
加賀野の里	3	6	9	2	5	7	1	1	2

(2) 学生数

年度別 性別	令和3年度			令和2年度			差異		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
岩手看護専門学校 本科	9	105	114	11	111	122	△ 2	△ 6	△ 8
〃 別科	8	9	17	14	17	31	△ 6	△ 8	△ 14
計	17	114	131	25	128	153	△ 8	△ 14	△ 22
岩手リハビリテーション学院									
理学療法学科	69	47	116	61	57	118	8	△ 10	△ 2
作業療法学科	45	41	86	50	43	93	△ 5	△ 2	△ 7
計	114	88	202	111	100	211	3	△ 12	△ 9
学生数合計	131	202	333	136	228	364	△ 5	△ 26	△ 31

(参考) 令和4年4月1日現在の学生数

1.看護学校

	1年	2年	3年	計	総定員
本科	44	34	43	121	120
別科			8	8	40

2.リハビリ学院

	1年	2年	3年	4年	計	総定員
理学療法学科	41	38	37		116	160
作業療法学科	32	28	34		94	140

(3) 患者数

	延患者数		差異	一日平均		差異
	令和3年度	令和2年度		令和3年度	令和2年度	
中津川病院						
入院患者	12,292	11,267	1,025	33.7	30.9	2.8
外来患者	5,269	5,012	257	21.9	20.7	1.2
三田記念病院						
入院患者	86,114	86,062	52	235.9	235.8	0.1
外来患者	18,486	18,385	101	76.7	76.9	△ 0.2
入院合計	98,406	97,329	1,077	269.6	266.7	2.9
外来合計	23,755	23,397	358	98.6	97.6	1.0

(4) 入居者数

	令和3年度	令和2年度	差異
加賀野の里	20	20	0